

## 〔畜産〕

2011年2月1日現在の九州・沖縄地域における家畜別飼養頭数および飼養戸数は表に示すとおりである。

### 1. 乳用牛

九州・沖縄地域における乳用牛の飼養頭数は12万3,760頭で、前年より2.1%減少した。その内訳を見ると、九州では11万9,100頭で2.2%減少、沖縄県では4,660頭で0.6%増加した。全国では146万7,000頭と前年比で1.1%の減少を示した。九州・沖縄地域での飼養頭数の約35%を占める熊本県は2.6%増加したが、大分県を除く他県ではいずれも減少し、宮崎県は口蹄疫発生等の影響により13.7%減少した。

また、九州・沖縄地域における乳用牛飼養農家戸数は2,136戸で、前年より144戸減少した。一方、飼養農家一戸当たりの飼養頭数は57.9頭で、前年に比べて2.4頭の増加であった。九州・沖縄地域の各県における飼養規模をみると、大分県が78.8頭で全国平均(北海道を含む場合69.9頭、都府県のみの場合47.4頭)を大きく上回る他、佐賀県と宮崎県を除く九州・沖縄各県は全て都府県の平均を上回っている。大分県の一戸当たりの飼養頭数は、北海道(110.4頭)、三重県(97.0頭)、に次ぐ規模である。

近年、飼養戸数の減少傾向は継続しているが、その原因としては飼養農家の高齢化や後継者不足、飼料費の高騰等による小規模頭経営での廃業・離脱が依然として続いていることが考えられる。

### 2. 肉用牛

九州・沖縄地域における肉用牛の飼養戸数は、全国の約48%、飼養頭数は約39%を占めているが、飼養戸数は33,500戸で前年に比べて6.7%減少し、飼養頭数は106万6,300頭で、6.8%の大幅減少となった。宮崎県は口蹄疫発生等の影響により前年に比べて、飼養頭数が約18%、飼養戸数は約12%減少している。

県別の飼養動向をみると、飼養戸数は鹿児島県が最も多く11,900戸、続いて宮崎県8,410戸、長崎県3,630戸、熊本県3,450戸と続く。また、県別の飼養頭数をみると、鹿児島県が36万700頭、宮崎県が23万9,700頭、熊本県が14万5,700頭で、この3県で九州・沖縄地域全体の70%を占めている。九州・沖縄地域における一戸当たりの飼養頭数は31.8頭でほぼ前年並みを維持したが、全国平均の39.7頭に比べると少ない。

九州・沖縄地域では肉用牛としては黒毛和種、褐毛和種の肉専用種の頭数が圧倒的に多く、去勢乳雄等乳用種の占める割合が低い地域であるが、その割合は12.3%(全国は32.4%)で、対前年比は1.4ポイント減少した。ただし、福岡県(30.9%)と熊本県(29.9%)では乳用種の頭数割合が高い。

肉用牛においても飼養戸数の減少がみられたが、これは乳用牛の場合と同様に小規模農家戸数の減少によるものが主である。一戸当たりの飼養頭数は、前年に

対して4県で増加したものの4県で減少しており、飼養農家の高齢化が進む中で経営規模を維持・拡大するためには、地域として肉用牛経営を支える飼料生産・調製等の組織が果たす役割が重要となっている。

### 3. 豚

九州・沖縄地域の豚の飼養頭数は324万頭で、全国の33%を占めている。2009年調査と比べて、飼養頭数は全国では1.3%、九州・沖縄地域では2.7%といずれも減少している。

一方、飼養戸数は2009年より309戸（12.8%）減少し、宮崎県（157戸）を含む九州・沖縄全県で減少した。また、一戸当たりの飼養頭数は1,533頭で、2009年に比べて160頭（11.7%）増加している。

県別で飼養動向をみると、飼養頭数は鹿児島県が137万頭（全国1位）で最も多く、次いで77万頭（同2位）の宮崎県が続く。また、飼養戸数でも鹿児島県735戸、宮崎県466戸と全国の1、2位を占めている。一戸当たりの飼養頭数では、大分県が1,968頭で全国8位（九州1位）であり、鹿児島県が1,867頭で全国11位（九州2位）であった。

### 4. 採卵鶏

九州・沖縄地域の採卵鶏（成鶏めす）の飼養羽数は1,982万羽で、全国の14.4%、2009年調査と比べて3.7%の減少であった。一方、飼養戸数は2009年より4.5%減少し、610戸であった。

県別では、鹿児島県が737万羽（全国3位）で最も多く、次いで福岡県の306万羽（同18位）となっている。また、一戸当たりの飼養羽数は32,500羽で、2009年に比べて300羽増加した。

飼養羽数は2009年調査に対して佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県で増加したが、飼養戸数はすべての県で減少した。

（九州沖縄農業研究センター 研究領域長 梶 雄次）

家畜飼養頭羽数および飼養農家戸数

	乳用牛			肉用牛(2011)					豚			採卵鶏(羽数:千羽)		
	2011	2010	対前年比	全体	うち、肉用種	うち、乳用種	2010	対前年比	2011	2009	対2009年比	2011	2009	対2009年比
飼養頭羽数														
九州	119,100	121,800	0.978	984,100	853,600	130,500	1,059,000	0.929	2,982,000	3,083,000	0.967	18,625	19,426	0.959
沖縄	4,660	4,630	1.006	82,200	81,100	1,110	85,600	0.960	253,500	240,700	1.053	1,191	1,155	1.031
九州・沖縄	123,760	126,430	0.979	1,066,300	934,700	131,610	1,144,600	0.932	3,235,500	3,323,700	0.973	19,816	20,581	0.963
全国	1,467,000	1,484,000	0.989	2,763,000	1,868,000	894,800	2,892,000	0.955	9,768,000	9,899,000	0.987	137,352	139,910	0.982
農家戸数														
九州	2,050	2,190	0.936	30,400			32,800	0.927	1,810	2,090	0.866	561	585	0.959
沖縄	86	90	0.956	3,100			3,110	0.997	301	330	0.912	49	54	0.907
九州・沖縄	2,136	2,280	0.937	33,500			35,910	0.933	2,111	2,420	0.872	610	639	0.955
全国	21,000	21,900	0.959	69,600			74,400	0.935	6,010	6,890	0.872	2,930	3,110	0.942
一戸当たり飼養頭羽数														
九州	58.1	55.6	1.045	32.4			32.3	1.003	1,648	1,475	1.117	33.2	33.2	1.000
沖縄	54.2	51.4	1.054	26.5			27.5	0.964	842	729	1.155	24.3	21.4	1.136
九州・沖縄	57.9	55.5	1.045	31.8			31.9	0.999	1,533	1,373	1.116	32.5	32.2	1.009
全国	69.9	67.8	1.031	39.7			38.9	1.021	1,625	1,437	1.131	46.9	45.0	1.042

注1) 2011年の数値は、農林水産統計(農林水産省大臣官房統計部:平成23年2月1日現在)に基づく。

注2) 2010年の数値は、農林水産統計(農林水産省大臣官房統計部:平成22年2月1日現在)に基づく。

注3) 採卵鶏は、6ヶ月齢以上の成鶏雌羽数を示す。

注4) 豚と採卵鶏では、平成22年2月1日現在の数値は未公表。